

武蔵野市来街者調査概要報告

1 調査の概要

- 調査地域 武蔵野市内3駅（吉祥寺駅・三鷹駅・武蔵境駅）
- 調査対象 上記3駅周辺地域来街者（概ね満15歳以上（高校生以上））
- 調査方法 街頭インタビュー
- 調査期間 平成24年10月29日（月）～11月29日（木）
- 調査時間 10時～18時（昼間）・18時～21時（夜間）
- 回収数

	平日		休日		平日・休日の小計		合計
	日中	夜間	日中	夜間	日中	夜間	
吉祥寺駅周辺地域	809	251	900	255	1,709	506	2,215
三鷹駅周辺地域	314	31	186	31	500	62	562
武蔵境駅周辺地域	165	55	303	40	468	95	563
合計	1,288	337	1,389	326	2,677	663	3,340
	1,625		1,715				

- 経年比較 平成15年、平成5年、昭和59年の吉祥寺駅周辺来街者調査

2 調査結果の概要

(1) 来街者属性

- 性別は「女性」、年代は吉祥寺では「20代」、三鷹と武蔵境では「60代」の割合が高く、居住地は「武蔵野市」が最も高い。

①性別

いずれの地域も性別は「女性」の割合が高く、吉祥寺で62.6%、三鷹で65.1%、武蔵境で57.5%である。「男性」の割合は“平日”より“休日”、“昼間”より“夜間”の方が概ね高い傾向にある。

吉祥寺の経年比較をみると、いずれの調査も「男性」が「女性」の割合を越えることはなく、男性の比率は近年ほど低い傾向にある。

②年代

吉祥寺では「20代」が19.2%で最も高く、次いで「30代」16.9%、「60代」16.0%、三鷹では「60代」が22.6%で最も高く、次いで「70代」19.6%、「50代」16.9%、武蔵境では「60代」が21.0%で最も高く、次いで「70代」18.8%、「40代」16.7%である。

吉祥寺の経年比較をみると、近年ほど「20代未満」と「20代」の割合が減少し、「60代以上」の割合が増加している。

③居住地

いずれの地域も居住地は「武蔵野市」の割合が最も高く、その割合は三鷹（53.2%）、

武蔵境（45.5%）、吉祥寺（27.8%）の順に高い。

吉祥寺の経年比較をみると、いずれの調査も「武蔵野市」が最も高く、近年ほど増加傾向にある。また、「周辺市部」の割合は以前に比べ減少している。

（２）来街状況

- 来街頻度は「ほぼ毎日」が最も高く、直近２年程度における来街頻度の増減状況は、吉祥寺では「変わらない」、三鷹と武蔵境では「増えた」が最も高い。
- 所要時間は“30分以内”が7割以上を占め、交通手段は吉祥寺では「JR」、三鷹と武蔵境では「徒歩」が最も高い。
- 同行者の属性は「家族」が最も高く、“平日”より“休日”の同行者数が多い。

①来街頻度と直近２年程度の来街頻度増減

来街頻度はいずれの地域も「ほぼ毎日」が最も高く、吉祥寺では30.7%、三鷹では52.8%、武蔵境では49.9%を占める。直近２年程度における来街頻度の増減状況は、吉祥寺では「変わらない」が64.9%で最も高く、三鷹と武蔵境では「増えた」が52.8%と49.9%で最も高い。

②所要時間

自宅から来街地までの所要時間は、吉祥寺では「15～30分以内」が39.5%で、三鷹では「15分以内」が55.9%で、武蔵境では「15分以内」が57.0%で最も高い。いずれの地域も「1時間以上」の割合は1割に満たない。

③交通手段

来街時の主な交通手段は吉祥寺では「JR」が30.7%で最も高く、次いで「徒歩」21.0%、「バス」17.9%となっている。三鷹では「徒歩」が35.1%で最も高く、次いで「JR」21.5%、「自転車・バイク」21.0%となっている。武蔵境では「徒歩」が27.2%で最も高く、次いで「JR」24.2%、「バス」19.9%となっている。

吉祥寺の経年比較をみると、「乗用車」は昭和59年9.5%から3.9%に減少している。

④同行者数

自身を含めた同行者数の平均値は吉祥寺1.7人、三鷹1.3人、武蔵境1.3人である。いずれも少数なほど割合が高く、「1人」の割合は三鷹（80.8%）、武蔵境（76.2%）、吉祥寺（50.1%）の順に高い。平日”と“休日”の別にみると、「1人」の割合は“休日”で低く、“平日”より“休日”の同行者数が多くなっている。

⑤同行者属性

いずれの地域も「家族」「友人（同性）」の順に割合が高く、「家族」は吉祥寺で33.8%、三鷹で32.4%、武蔵境で40.3%である。吉祥寺では「友達（異性）」が17.0%で、三鷹の“平日”では「同僚」が10.0%で、他に比べ5ポイント以上高い。

（３）来街目的・利用施設等

- 来街目的は「買い物」が最も高く、購買費目は「食品」が最も高い。
- 利用施設・地域は吉祥寺では「アトレ吉祥寺」「コピス吉祥寺」「サンロード」、三鷹では「中央大通り界限」「スカイクロスタワー、スカイゲートタワー」、武蔵境では「イトーヨーカドー」「武蔵野プレイス」である。
- 事前に情報収集をしているのは吉祥寺20.4%、三鷹18.9%、武蔵境10.1%である。

①来街目的

来街目的は「買い物」が最も高く、吉祥寺では 73.0%、三鷹では 53.9%、武蔵境では 55.1%である。次点は、吉祥寺で「食事」、三鷹と武蔵境では「仕事・通学・塾」となっている。

吉祥寺の経年比較をみると、いずれの調査も「買い物」が最も高く、「食事」や「井の頭恩賜公園・ジブリ美術館のついで」は近年ほど増加傾向にある。

②消費行動

いずれの地域も「食料品」が最も高く、吉祥寺では 48.7%、三鷹では 84.8%、武蔵境では 72.6%である。吉祥寺では「衣料品」が他に比べ 15 ポイント以上高い。消費金額の平均は吉祥寺で 7,000 円、三鷹で 3,025 円、武蔵境で 2,869 円であり、“平日”より“休日”が高い。

吉祥寺の経年比較をみると、「食料品・日用雑貨」の割合は近年ほど増加傾向にある。

③利用施設・地域

吉祥寺では「アトレ吉祥寺」が 25.2%で最も高く、次いで「コピス吉祥寺」24.7%、「サンロード」22.3%、「東急」21.0%、「西友」20.0%である。三鷹では「中央大通り界限」が 24.7%で最も高く、次いで「スカイクロスタワー、スカイゲートタワー」15.1%、「アトレヴィ三鷹」14.4%である。武蔵境では「イトーヨーカドー」が 46.4%で最も高く、次いで「武蔵野プレイス」32.0%、「すきっぷ通り界限」20.4%である。

吉祥寺の経年比較をみると、「東急」「西友」「パルコ」「ヨドバシカメラ」「中道通り」「元町通り」は近年ほど増加傾向にある。

④情報収集

事前に情報収集をしているのは吉祥寺 20.4%、三鷹 18.9%、武蔵境 10.1%で、情報の収集源は、吉祥寺では「ホームページ」が 32.4%、三鷹と武蔵境では「フリーペーパー・チラシ・パンフレット」が 34.9%と 29.8%で最も高い。また、吉祥寺は「雑誌」が 22.0%で他に比べて 15 ポイント以上高い。

(4) 競合繁華街

- 吉祥寺の競合は「新宿」、三鷹や武蔵境の競合は「吉祥寺」。「新宿」や「吉祥寺」が選ばれる理由は「品揃えが豊富」「近くて便利」「魅力的な店が多い」である。
- 魅力度は吉祥寺では競合繁華街より勝るが、三鷹や武蔵境では競合繁華街より劣る。

①競合繁華街

生活圏と調査当日の来街地以外によく出かける街は、吉祥寺では「新宿」が 28.1%で最も高く、次いで「渋谷」9.8%、「荻窪、西荻窪」8.4%、三鷹では「吉祥寺」が 60.9%で最も高く、次いで「新宿」8.5%、「立川」4.4%、武蔵境では「吉祥寺」が 57.2%で最も高く、次いで「新宿」10.7%、「立川」6.0%である。

吉祥寺の経年比較をみると、いずれの調査も「新宿」が最も高い。近年ほど増加しているのは「荻窪、西荻窪」「立川」で、近年ほど減少しているのは「渋谷」である。

②競合繁華街の選択理由

生活圏と調査当日の来街地以外によく出かける街を選択する理由は、“新宿”では「品揃えが豊富」が 43.8%で最も高く、次いで「近くて便利」27.1%、「魅力的な店が多い」

20.4%、「ファッションや文化の情報がある」11.4%、「吉祥寺」では「品揃えが豊富」が45.3%で最も高く、次いで「近くて便利」40.1%、「魅力的な店が多い」35.5%、「飲食店が充実」11.6%となっている。

③魅力度

調査当日の来街地の魅力度について5段階評価（+2～-2）を得た結果、加重平均値は吉祥寺1.3、三鷹0.6、武蔵境0.6である。

生活圏と調査当日の来街地以外によく出かける街の魅力度は、吉祥寺の競合繁華街では平均0.7、「新宿」0.7、「下北沢」1.3、「銀座・日本橋」1.2、「渋谷」0.8、三鷹の競合繁華街では平均1.1、「吉祥寺」1.2、武蔵境の競合繁華街では平均1.1、「吉祥寺」1.2、「新宿」0.8となっている。

吉祥寺の経年比較をみると、加重平均値は近年ほど高く、また、魅力を「強く感じる」割合も近年ほど高い傾向にある。

（5）街の評価

■街の印象を表すキーワードは、吉祥寺では“親しみやすい”“明るい”“楽しい”、三鷹では“安全”“親しみやすい”“快適”、武蔵境では“親しみやすい”“安全”“快適”となっている。

■街の“好きなところ”は「個々の店舗や商店街に関すること」「緑や自然環境に関すること」「親しみやすさに関すること」、「嫌いなところ」は「人出の多さに関すること」「個々の店舗や商店街に関すること」となっている。

①印象評価

二項対立評価を得た結果、街の印象を表すキーワードとしては、吉祥寺では“親しみやすい”が89.2%で最も高く、次いで“明るい”89.1%、“楽しい”83.6%、三鷹では“安全”が79.2%で最も高く、次いで“親しみやすい”70.6%、“快適”65.8%、武蔵境では“親しみやすい”が74.1%で最も高く、次いで“安全”72.1%、“快適”62.5%となっている。

吉祥寺の経年比較をみると、平成15年度より“若者向き”“庶民的”“文化的”“個性的”のポイントが高まっている。

②街の好きなところ

好きなところを自由記述で得た結果、吉祥寺では「個々の店舗や商店街に関すること」829件、「緑や自然環境に関すること（井の頭恩賜公園を含む）」321件、「親しみやすさに関すること」291件、三鷹では「親しみやすさに関すること」149件、「緑や自然環境に関すること」88件、「交通利便性に関すること」73件、武蔵境では「親しみやすさに関すること」162件、「緑や自然環境に関すること」95件、「個々の店舗や商店街に関すること」77件である。

③街の嫌いなところ

好きなところを自由記述で得た結果、吉祥寺では「人出の多さに関すること」460件、「駐車場・駐輪場に関すること」133件、三鷹では「個々の店舗や商店街に関すること」72件、「風紀や環境美化に関すること」21件、武蔵境では「個々の店舗や商店街に関すること」62件、「交通利便性に関すること」24件となっている。